



G

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 7月号

vol

13

2022.7



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

contents

ガバナー退任挨拶	… 2
各グループガバナー	… 3~8
補佐退任挨拶	
地区代表幹事・	… 9~11
地区各委員会委員長挨拶	
地区大会懇親会・	… 11
ゴルフ大会開催報告	
新会員紹介	… 12
会員増減・出席率	
編集後記	… 12



ガバナー退任挨拶

国際ロータリー第2710地区
2021-22年度ガバナー

杉川 聡



2021-22年度が終了するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。この1年は、コロナ禍の影響が大きく残った中で、の活動となりましたが、各クラブの皆様や地区の役員の皆様のお陰で、当初予定しておりました行事や事業は延期や開催形態を工夫（バーチャル対応）していただき、多くの事業が実施できましたことに対し、心より御礼を申し上げます。

7月から開始したガバナー公式訪問も、Zoom等を活用した例会を開催していただくなどして、どうにか全てのクラブに訪問をさせていただきました。また、10月の地区大会本会議は動画での配信となりましたが、2022年5月に延期した「会長幹事会及びRI会長代理歓迎晩餐会・ゴルフ大会」はリアルに実施することができました。残念ながら、IMや周年行事は中止が相次ぎましたが、最後までリアル開催を目指して準備を担当していただきました皆様方には、心より御礼を申し上げます。

本年度のシェカール・メータRI会長テーマの一つである「ロータリー奉仕デー」を、どのような事業として実施するか悩みましたが、公式訪問の際に各クラブ会長から多く頂いた声の中に「地区主導で大規模な奉仕活動を実施

し、ロータリーの公共イメージ向上に協力して欲しい」との声を受けて、4/28（木）にマツダスタジアムとその周辺において「ロータリー奉仕デー in マツダスタジアム」というタイトルで、ポリオ根絶及びウクライナ募金とロータリー公共イメージ調査を実施しました。ロータリアン及びロータリー家族約350名の参加を得て、皆で大きな声で募金を呼びかけたお陰で、想像していた以上の募金が集まりました。本当に久しぶりに感動的な活動を実施できました。参加いただきました皆様には重ねて御礼を申し上げます。

コロナウイルスの感染拡大は、悪い事ばかりでは無かったなあというのが正直な気持ちです。コロナ禍でロータリーは大変窮屈な活動となりましたが、すぐに諦めないで、色々と知恵を出し合ったお陰で、結構色々な活動ができたように思います。本当に記憶に残る1年となりました。最後まで前向きに協力いただきました各クラブ会長以下のクラブ会員の皆様、地区役員の皆様、私の所属しております広島西南ロータリークラブの皆様、地区事務局員の皆様に心より感謝の気持ちをお伝えして、御礼の言葉とさせていただきます。本当に有難うございました。



ガバナー補佐退任のご挨拶（1年を振り返って）

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ1 ガバナー補佐（下関東RC）

倉田 修三



今年度グループ1のロータリーデーの事業として以下の3つを計画しました。

第一はチャリティーゴルフ大会を開催しその収益金を寄付する計画でした。この事業は下関RC川上会長傘下の下関ゴールデンゴルフで格安で開催することができました。幹事役は川上氏の後輩である下関北RC斉藤会長が喜んで(?)引き受けてくださいました。思いがけず寄付金が集まり、下関北RCにおいて児童養護施設なかべ学院と太平学園に25万円ずつ寄付することができました。ご尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。

第二は下関5RC職域接種事業です。コロナワクチン接種対象者をロータリー会員企業の従業員及びその関係者、会員、大学生としました。第1回目を2021年9月、第2回目を10月、第3回目を2022年5月に行いました。医師延べ29名、看護師70名、医療事務担当者40名、ロータリー事務局員、ボランティア会員の協力をいただき、1・2回目は約1600名、3回目は850名の接種者を迎えることができました。職域接種をするにあたり最大の困難は医師、看護師

の確保ですが、幸いにしてRCは医師が多数在籍され、また看護師も雇用されていますので確保は比較的容易でした。また会場設営、事務局へはロータリー会員企業から優秀社員に出向していただき、人材豊富なロータリーは大きな事業をするのに最も適した組織であると確信しました。中心になって計画・実行された吉利会員、下関東RC木下会長、増井幹事、小島会員、小松会員、ご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。

第三は広島安芸高田神楽を下関に招聘するものでした。最初は安芸高田市との交渉がスムーズに進みませんでした。杉川ガバナーのお口添えにより神楽の責任者と直接やりとりをすることで一気に話が進み、舞台設置場所も神楽に最もふさわしい赤間神宮境内で演じることになりました。安芸高田からは総勢50名近い方に来ていただき、観覧者は皆その素晴らしいさに感動しました。下関東RC吉田会員のご尽力と木下会長、水野会員の情熱のなせる技でした。能力の高いRCメンバーに支えられての1年でした、補佐幹事の蓮住さんと下関東RC事務局の牧さんに感謝いたします。

ガバナー補佐退任のご挨拶（1年を振り返って）

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ2 ガバナー補佐（美祿RC）

田村 繁晴



5月の中旬を過ぎたのにコロナの感染状況はいっこうに収まる気配もなく、しかも大型連休時の規制はなく、私の住んでいる山間地でも県外ナンバーの車の出入りの多いこと、今後どうなるかと心配でやみません。

クラブの事情で急遽お受けをすることになったガバナー補佐、戸惑いと不安の中でのスタートとなりましたが、素晴らしい杉川聡ガバナーのもとで、グループ内の各クラブはもとより美祿ロータリークラブの会員・仲間のサポートがあって無事に務めることができましたことに感謝の気持ちと喜びでいっぱいです。

振り返ってみても、コロナで始まりコロナで終わると言ってもよからうと思います。初回の補佐会議は広島に出向きましたが、その後の数回はオンラインZoomでの会議で少し寂しい思いでした。やむを得ない状況であったと思います。7月から11月にかけて7クラブの杉川ガバナー公式訪問が行われましたが、クラブによっては日程変更、オンライン公式訪問になりました。基本2週間前の補佐訪問・クラブ協議会に伺った時には、各クラブとも歓迎していただくと共にそれぞれの担当理事・委員長さんから建設的な意見を積極的に出していただき、事前にガバナーに報告で

き、公式訪問を迎えられましたことは思い出深く、感謝に堪えないことであります。

年末にかけてコロナが落ち着いたかのように見え、清々しい新年を迎えましたがなんと山口県が全国での感染状況ワーストトップに近い状況になりました。準備を始めておりましたIMを3月6日に美祿RCが引き受けて開催することに決定しておりました。ガバナー信条をメインのテーマとして設定し、積極的な開催の意向を示されておられる杉川聡ガバナーの意向も考え、ぎりぎりまで開催に向けて準備を進めてまいりましたが、やむなく中止とせざるを得なくなったことは残念であります。

杉川聡ガバナー、講演をお願いした藤田英二様、パネルディスカッションでお話いただく予定であった各クラブ代表者の思いをグループ2の会員の皆様にお伝えしたく、記念の小誌をまとめ配布させていただきました。まだまだ収まりを見せませんが、「コロナなんかに負けないで、前だけを向いて、その状況でできることを精一杯実施して参りましょう」と杉川聡ガバナーがおっしゃっていますが、同じ気持ちで各クラブの発展と会員皆様のご活躍を祈念申し上げます。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ3ガバナー補佐 (山口県央RC)

山本 和郎



ガバナー補佐としての1年間本当にありがとうございました。様々な方のやさしさと寛容さに包まれて退任のご挨拶をさせていただくことができます。

コロナ禍でガバナー補佐研修がZoomになり、懇親会でガバナーはじめ地区幹事、他のガバナー補佐の皆様と直接お話することができず、RLIも中止となり、楽しみにしていたことの多くが無くなってしまいました。

一方、グループ内のガバナー訪問はなんとか開催することができ、グループ内の多くのロータリアンの皆様とお会いできたことは大変うれしいことでもありました。

私事ですが、私の母は51歳の時、交通事故で亡くなりました。もう30年近く前のことです。葬儀は母が通っていた小さな教会で執り行われました。その時、司祭をしていただいた牧師さんが「主は間違ったことをされません。山本さんを天に召されたことはあまりにも悲しいことですが意

味があるはずです。しかし、今の私にはわかりません。ただ、山本さんを失った経験を残された私たちが成長の糧とすることで主の御心に近づけるかもしれません。」と涙ながらに語っていただいたことを覚えています。父と母はその牧師さんと長年の友人でした。

その言葉は「経験に良い悪いはなく、その経験を活かせるかどうかが大事なことだ」という言葉となって自分の血と肉になっています。

ガバナー補佐をさせていただいたこの1年。コロナ禍で思うに任せない1年でしたが、この経験を良きロータリアンになっていく糧にさせていただきたいと思っていますので、温かい心で見守ってください。

本当にあっという間の1年でしたが子供を1人授かりました。男の子だったら聡にするはずだったのですが女の子でした…。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ4ガバナー補佐 (徳山セントラルRC)

高田 慎二



ガバナー補佐の大任を押しこの私に果たして務まるのか、またコロナ禍において順調に諸会合がうまくできるか心配でした。

昨年4月にガバナーエレクトを囲む会を杉川ガバナーを迎えインパーソンで無事終えたのですが、地区研修・協議会やクラブ活性化セミナー2021がWEBによる開催となり、またRLIも中止となるなど地区活動の制限があり、どうなることかと心配しました。しかしガバナー公式訪問はすべてのクラブにおいて杉川ガバナーをお迎えでき開催できたことはとても嬉しく思いました。

9月12日ロータリー奉仕デーをグループ内の全クラブが同じ日に実施することができ、ローカル紙1面に紹介記事が掲載されました。コロナ禍にあって海岸清掃・ダム湖畔清掃などを実施し記憶に残る奉仕活動ができました。しかし2月26日開催予定のIMが実施できなかったことは痛恨の極みで、グループの皆様には大変申し訳なく思っています。

そんな中、4月28日に地区で初めて行った「ロータリー奉仕デー in マツダスタジアム」はとても素晴らしい画期的な奉仕

活動でした。私も参加してロータリー紹介冊子とうちわを配布し、その後対ヤクルト戦を観戦させていただきました。天候も良く大成功だったと思います。地区の奉仕部門、公共イメージ部門の方をはじめ皆様方の健闘をたたえたいと思います。

地区内クラブ一斉オープン例会については、当初実施予定の3月にまん延防止等重点措置がとられ、その解除をうけ各クラブで実施していただきました。その結果多くの参加者があったようで次年度15名入会するようなクラブもあり、このコロナ禍であっても会員増強の結果を出すことができ、とても良かったと思います。

あと少しでガバナー補佐の役目を終えることとなります。杉川ガバナーの補佐役がはたしてできたのか皆様に聞くことはできませんが、私なりに一生懸命取り組んだつもりです。これからウィズコロナで各種会合・例会を実施していくことでしょうか、2710地区のロータリアンの皆様の健康とご多幸を祈りながら退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021=22年度
グループ5ガバナー補佐 (岩国RC)

上田 文雄



杉川ガバナーのもと、2020年10月の第1回ガバナー補佐会議はリアルで行われ懇親会もありました。しかし、その後はコロナ禍のため2021年11月の第5回ガバナー補佐会議以外はほぼすべてWEBでの会議参加となりました。RLIの担当はなく、PETS、地区研修・協議会、地区大会もWEB開催となりました。その中で、G 5各クラブへのガバナー補佐訪問とガバナー公式訪問だけは、当初から7月と10月だけだったため予定通り実施することができました。特に2クラブ合同が2回あったため、ガバナー公式訪問は5クラブで3回だけで済んだことも当初の予定通りに済んだ要因の一つです。杉川ガバナーの方針のもと、5つのテーマに絞ったクラブ協議会、クラブフォーラムでは従来にない議論ができ、各クラブの取組の役に立つことができたのではないかと思います。

最も残念だったのは、IMを中止せざるを得なかったことです。G 5としてはこれで3年連続IM中止となってし

まりました。2022年3月5日の開催を予定していましたが、全国的にも米軍基地のある岩国と沖縄がオミクロン株感染拡大の端緒となり、G 5各クラブが2022年1月と2月は休会（3月も休会1クラブ）となったため、中止せざるを得ませんでした。次年度こそIMを開催できるよう期待しています。

また、各種会議がWEB主体となったため、他のガバナー補佐などとの人脈を作ることができなかったのは残念でした。その代わり、国際ロータリーのセミナーなど通常は受講しにくいセミナーを受講できたことは良かったと思います。

杉川ガバナーは従来の地区の取組に対して、様々な改革に取り組みされました。その一端を担えたことは大変やりがいのあることでした。私自身は2024-25年度の当地区ガバナーをさせていただくことになりました。今回の経験を生かして、より良い2710地区にするために努力していきたいと思っています。皆様今後ともよろしくお願いいたします。

ガバナー補佐退任挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ6ガバナー補佐 (広島北RC)

山坂 哲郎



コロナ禍で始まった2021-2022年度ですが、コロナが終息することなく終わろうとしている1年となりました。杉川聡ガバナー信条「みんなのためになるかどうか。未来のためになるかどうか。」のもとでスタートした本年度ですが、国際ロータリー第2710地区グループ6の各クラブは、コロナ禍でそれぞれ工夫をしながらロータリー活動に取り組んでこられました。さすがに新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出された時には、各クラブとも例会の休会、Zoom開催、ハイブリッド開催などで対応をされてきました。ガバナー公式訪問前のクラブ協議会は、広島RC、広島東RC、広島北RC、広島陵北RC、広島安佐RCは予定通り開催されましたが、広島安芸RCは例会を取りやめクラブ協議会のみZoom開催となりました。大竹RCは例会もクラブ協議会も取りやめクラブ協議会の内容報告書での対応となりました。ガバナー公式訪問は、広島東RC、広島北RC、広島陵北RC、広島安佐RCは予定通り開催されました。広島陵北RCと広島安佐

RCは合同開催されました。広島RCと広島安芸RCと大竹RCは緊急事態宣言が発出されたため延期開催となりました。各クラブとも担当者が一生懸命準備しているので、ぜひ日程変更してガバナー公式訪問をしていただきたいという強い気持ちがあり、延期での開催となりました。地区大会は何とか10月17日にハイブリッドまたは動画配信で開催、本会議での記念講演会は尾木直樹氏をお招きすることができました。例年、グループ6はグループ7と共同でIMを開催しています。本年度は広島東南RCがホストクラブとなり、「凛として」をメインテーマに掲げ、元厚生労働事務次官の村木厚子氏に特別講演をお願いし、2月27日にANAクラウンプラザホテル広島において開催する予定でしたが、コロナの影響で6月12日に延期して何とか開催することができました。この1年間、コロナ禍という大変な中、グループ6の各クラブの会員の皆様には色々な面でご協力をいただき、本当に有り難うございました。皆様方のおかげで何とか無事に1年を終えることができそうです。

ガバナー補佐退任挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ7ガバナー補佐 (広島東南RC)

温泉川梅代



国際ロータリー第2710地区グループ7のガバナー補佐を拝命しての1年間、新型コロナウイルスに振り回されながらも、グループ7の7クラブのガバナー公式訪問も無事済ませ、それぞれのクラブの特色を知り、触れ、有意義な時間を過ごしました。ガバナー公式訪問の他にもグループ7の各クラブの例会に複数回出席し、所定のクラブ訪問の回数を満たすことができました。他クラブへの訪問を通じ、多くのロータリアンとの新たな出会い、交流ができましたことも貴重な経験となりました。また、杉川ガバナーの精力的なお仕事ぶりも近くで拝見させていただきました。

当初2月27日に予定しておりましたグループ6・7の合同インターシティーミーティングは、コロナ感染症拡大により蔓延防止等重点措置が発出されたため開催延期となりました。6月12日にはフルスペックでの開催が可能となる

ことを祈りながら、準備を進めております。

シェカール・メータRI会長が掲げた年次目標の1つである「女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えてほしい」、また杉川ガバナー信条の「多様性を受け入れ、相互理解を深めよう」にちなみ、記念講演は元厚生労働事務次官／津田塾大学客員教授 村木厚子様をお招きして「女性がより活躍できる多様性ある組織・社会をどうつくるか」を予定しています。

1年を通じ複数回の例会訪問の際のご準備をいただいたグループ7の各クラブの皆様、グループ6・7合同インターシティーミーティング開催に向け連携・ご協力いただきましたグループ6の各クラブの皆様、地区事務局の皆様、本当にありがとうございました。

ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ8ガバナー補佐 (江田島RC)

水口 太郎



ガバナー補佐退任にあたりまして、今まで活動にご協力いただきました全ての皆様に深く感謝申し上げます。コロナ禍の中、最初は右も左も判らない状態で始まったガバナー補佐としての活動でしたが、これまで多くの方々に支えていただき、今回何とかその役割を全うすることができました。特に杉川ガバナーをはじめ地区の方々、地区事務局の方々、訪問させていただいた全クラブの会長、幹事の皆様、江田島クラブの会員各位には特にお世話になりました。改めて深く感謝申し上げます。

思えば約3年前、ガバナー補佐就任を依頼され、(一応)快諾いたしました。しかし、その直後に始まった新型コロナウイルス感染症のパンデミックと私自身の大腸がんによる闘病が重なり、一時は就任の辞退も検討いたしました。手術とその後の化学療法により一応の寛解を得て、何とか就任することができました。抗がん剤の点滴を受けながらロータリーラーニングセンターにアクセスし、ガバナー補佐の役割、責務などを学んだことを懐かしく思い出します(点滴が長時間にわたり、その間何もすることがないので)。当年度となって、当初のガバナー公式訪問では、新

型コロナウイルス感染状況を横目に見ながら各クラブとも難しい判断を迫られ、早い時期の開催を予定しておられたクラブでは止むなくリモート開催としていただきました。準備にご尽力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。この機会におきましては、Zoom等による遠隔開催の経験を積むことができました。ある意味で良い経験となったかと思います。また、各クラブとも活動の制限がある中、感染対策を行いつつ着実に奉仕活動を実施していただきました。誠に頭が下がる思いです。改めて深く感謝申し上げます。

ガバナー補佐の重要な役割に、IMの開催があります。前々年度、前年度ともに開催を断念されまして、今年度はぜひ実施したいと考えておりました。今回多くの方々のご協力を得まして、規模を縮小し、かつリモート開催という形でありましたが、何とか開催することができました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

改めてグループ8内クラブの全ての皆様に感謝申し上げます。ガバナー補佐退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



ガバナー補佐退任挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ9ガバナー補佐 (竹原RC)

中川 康子



2021-2022年度2710地区グループ9のガバナー補佐を務めさせていただきました中川康子でございます。ガバナー補佐退任にあたって一言ご挨拶を申し上げます。

まずもって在任期間中ご指導いただきました杉川ガバナー、地区代表幹事をはじめ地区役員の方々、事務局の皆様、心より感謝申し上げます。またグループ内の各クラブの会長幹事の皆様にもご支援・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

任期も2ヵ月を切り、コロナ禍の発生のせいでガバナー補佐としての役目も十分に果せず、私自身このままで役を終えるのかと思うと残念な気持ちで一杯です。

2020年10月3日、第1回ガバナー補佐会議に始まり、1年勉強させていただき頑張ろうと自分に言い聞かせ出発しましたが、第2回はオンラインで行われ、諸々の会の予定が中止となり大変残念でなりません。

唯一G9の6クラブへのプレ公式訪問、ガバナー公式訪問への随行ができ、各クラブの方々との親交を深めることができたこと、大変有難く思っております。

4月28日のマツダスタジアム周辺での「地区ロータリー奉仕デー事業（ポリオ根絶活動）」に参加させていただきアンケートを行いました。意外にロータリーを知らない人が多くありました。ロータリーがポリオ根絶の活動を行っていることを知らない人の多さに驚くと同時に心寂しく思いましたが、アンケートに参加されたお一人にロータリーのことを尋ねられ、ポリオのことも質問され、私ながらに答えさせていただきました。その方が、「初めて知った。頑張んなさい」と励ましてくださり、大変うれしく「ああ今日来て良かった！」とすがすがしい気分となりました。

コロナのために本当に色々な行事ができず沈んだ気持ちでしたが、残った任務を精一杯やらせてもらって任期を終えたいと思います。

最後になりますが、コロナ禍の脅威はまだまだ予断を許すことはできません。先行きの不安がありますが、皆様のご健勝をお祈りいたしますと共にご協力に感謝し、退任のご挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐退任挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ10ガバナー補佐 (福山RC)

木村 雅昭



この1年を振り返ると、コロナ禍との奮闘はあったものの、健康で大過なく完走できたことに安堵すると同時に、グループ内の会長・幹事をはじめとする全てのロータリアンに心より感謝申し上げます。

私がガバナー補佐として力を注いだのは、シェカール・メータRI会長・杉川ガバナーの想いを実現することがクラブ活性化に繋がることを理解していただくことです。このために、グループ10・11合同で「ロータリー奉仕デー意見交換会」を開催いたしました。

○ローターアクトクラブ・インターアクトクラブを含む

2つ以上のロータリークラブで計画すること

○参加者の25%以上をロータリアン以外で

○メディアへの発信

等々のイベント要件は、全て私達の活動がより効果的に、地域にインパクトを持って発信できる手法であり、ロータリーの認知度向上から会員拡大に繋がることを強く訴えました。

加えて、クラブ単独では難しいクラブに対しては、合同で開催することへの橋渡しを実施いたしました。

他団体等地域の方と共に奉仕活動したことはマスコミに

も多く取り上げられ、より効果的な活動になったと確信しております。

また、地区としてマツダスタジアムで実施したロータリー奉仕デーは、印象に残りました。

ロータリアンとJC等他団体を含め約300名のロータリーファミリーが、カープとのコラボTシャツを着用して「ポリオ根絶」「ウクライナ支援」の募金活動、ロータリー紹介冊子の配布、ロータリー公共イメージ調査等を行う姿は壮観そのものでした。新しい形の奉仕活動の在り方として大きな学びとなりました。

次にIMはリアル開催を掲げ、コロナ禍での大規模イベントの在り方にチャレンジいたしました。これに関しては、IM実行委員長並びに各クラブの会長・幹事・メンバーの理解と協力をいただき、見事に実現することができました。

更に、オープン例会の開催も福山クラブ・鞆の浦クラブで実施していただき、予想以上に新会員を獲得することができました。

いずれにしても、RI会長メッセージ・ガバナーメッセージをクラブ活性化の手段として実現することの大切さを学ぶことができた1年となりました。

ガバナー補佐退任挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ11ガバナー補佐(福山西RC)

塩川 裕樹



グループ11の各クラブの皆様には大変お世話になりありがとうございました。ガバナー公式訪問やガバナー補佐訪問の際には大変温かく迎えていただき、心より感謝申し上げます。

2020年10月3日(土)に第1回ガバナー補佐会議が行われ、杉川聡ガバナーエレクトより委嘱状を受け取り、承諾書に署名いたしました。その時改めて、重大な職務をお受けしたという実感が湧いてきたことや、杉川ガバナーエレクトより「大変だと思うけど若いので頑張ってください」と笑顔でお声を掛けていただき大変うれしく思ったことが、つい先日のことのように思い出されます。

この1年、「みんなのためになるかどうか。未来のためになるかどうか。」～多様性を受け入れ、相互理解を深めよう!!～というガバナー信条のもと、少しでも皆様のお役に立てるようにとの思いで務めてまいりました。コロナウイルス感染症の影響で地区内の行事には大きな影響が出ましたが、オンラインの理事会やハイブリッド例会の開催などDX化が推進され、未来のためになるクラブ基盤の強化が図

れたことも事実です。コロナ禍が終息した暁には、またロータリーの心で地域社会の発展に貢献するような積極的な奉仕活動とロータリー活動ができることを願っております。

ガバナー公式訪問は、合同開催もしくはハイブリッドの合同開催という形で行っていただき、皆様のご協力のおかげで無事終えることができました。本当にありがとうございました。

2022年3月26日(土)のG10・G11合同IMは、G10木村ガバナー補佐をはじめ、福山RC、福山西RCの実行委員会の皆様が最後までリアル開催に拘り、開催されました。懇親会に飲食はありませんでしたが、会場でロータリアンの方々がなつかしくお話をされている姿を目にし、リアルで開催できて本当に良かったと思いました。

「今年度は、オンライン例会もできたしロータリー奉仕デー・奉仕活動もできてコロナ禍だったけどいろんな活動ができて良かったな」と思っていいただければ、私も嬉しく思います。

最後に、皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げ、ガバナー補佐退任の挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐退任挨拶 1年を振り返って

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
グループ12ガバナー補佐(三次RC)

増田 茂典



昨年に続いてコロナに翻弄された1年でした。6月、コロナ蔓延で例会中止のクラブが多く、挨拶にさえなかなか伺えず、事前訪問日やガバナー公式訪問の日程も二転三転。折角のクラブフォーラムを充実させるという前に、とにかく何とか公式訪問を開催できるよう日程の調整に腐心したのが一番の記憶です。

そうした中でも、リモート対応の1クラブを除き公式訪問にお越しいただけたのは、ガバナーの強い想いと根気強い対応、そしてクラブ内を取りまとめていただいた各クラブ会長幹事さんのご尽力の賜物と感謝する次第です。

また、テーマとして与えられた多様性について考える良い機会を与えていただき、各クラブでの意見とガバナーの講評を通して得た知見は、今後の多様性への対応に役立させていきたいと思います。

ただIMは、コロナ感染回避を慮りぎりぎりまで実行委員会での会合を重ねてきましたが、最終的に断念せざるを得ず、RIシェカール会長肝いりのロータリー奉仕デーも、複数クラブでまとまった開催にこぎつけることができな

かったのは本当に残念でなりません。4月28日に地区で開催されたマツダスタジアムでの奉仕デーに10名で参加し、一生懸命声をあげて募金活動の奉仕をさせていただけたのがせめてもの救いとなりました。

補佐の役割を十分果たしたとは言えない心残りの多い1年でしたが、なにより残念なことは、ガバナー補佐同士の交流があまりできなかったことでしょうか。Zoom等のリモートでは個々の繋がりが持ちづらく、リアルで懇親することの重要性を改めて感じました。

またコロナによる影響について悪いことが多かったと思う反面、リモートを使うことで距離や時間を越えて繋がることのできるメリットを感じた方も多いのではないかと思います。マイナス面ばかりを憂うのではなく、プラスになることを最大限伸ばしていくなど、ポジティブに考えていくことを教えられた1年でした。

グループ12会員の皆様、地区の皆様、1年間大変お世話になりました。



地区代表幹事退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
地区代表幹事 (広島西南RC)

佐々木 宏



2019年7月に杉川さんはガバナーノミニーに就任。パストガバナーを個別に訪問し、ガバナーとしてのあり方、心構え等の教を頂き、いよいよ準備が始まりました。

しかし年が変わり2020年2月に発生した新型コロナはあっという間に日本中に蔓延し、その後もコロナの猛威は収まることはなく、杉川年度も国際協議会、PETS、地区研修・協議会といった重要な会議も全てWEB会議となりました。

7月からガバナー公式訪問が始まりました。8月後半から9月にかけては多くのクラブが延期を余儀なくされましたが、皆様のご協力により、合同例会、そして7か所のWEB例会を含め、72クラブ全てで開催することができました。

10月開催の地区大会もリアル開催とWEB開催の2本立

てで計画してきましたが、最終的には残念ながらWEB開催となりました。しかしコロナ禍でも積極的に活動しているこのガバナーの考えの下、11月にはクラブ活性化ワークショップ、本年4月には地区のロータリー奉仕デー、5月にはクラブオープン例会を開催、また地区大会でできなかった会長幹事会、ゴルフ大会を実施し、多くの方に参加していただき交流を図ることもできました。

常にコロナのことが頭の片隅から離れることのない年度でしたが、2710地区の会員の皆さん、パストガバナー、ガバナー補佐、地区委員会、地区事務局の温かいご支援の下、業務を遂行することができましたこと、厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。

クラブ管理運営委員会委員長退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
クラブ管理運営委員会 委員長 (広島西南RC)

山下 哲夫



杉川聡ガバナーの下、クラブ管理運営委員会の委員長として1年間担当させて頂きました。

前年度の水津信之委員長(防府RC)から引継ぎ、2022-23年度の河野正幸委員長(徳山RC)に引き継ぐことになりました。

2021-22年度の地区研修・協議会はZoomによるウェブ開催となり、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。2021-22年度クラブ管理運営委員会の基本方針は以下の通りでした。

1. ロータリークラブ定款・細則の改定の支援
2. 会員基盤拡大と多様性の推進

3. 例会における親睦と自己研鑽の強化

4. DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進

また、2021年11月23日の地区・クラブ活性化ワークショップでは事前にアンケートを実施し、当日はその内容について討論する形式でしたが、皆さん興味のある項目のよう活発な意見が出ました。お互いに他クラブの活動は参考になったことと思います。

十分な地区委員会活動はできませんでしたが、1年間の皆様のご協力に感謝申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

地区委員長退任のご挨拶 (1年を振り返って)

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
公共イメージ委員長 (広島西南RC)

田中 朋博



公共イメージ委員会の活動において、アンケートなどご協力いただきましてありがとうございました。コロナ禍で計画されていた行事が延期になったり、オンラインや人数を制限しての運営だったりと、1年間を通して積極的な活動ができたとは言えませんが、最後の最後4月28日に「ロータリー奉仕デー in マツダスタジアム」を実施することができました。公共イメージ委員会としては、ロータリー活動・ポリオ根絶・ウクライナ人道支援の3つを一般の方々に広く周知させるため、下記のパログラムを企画しました。

①マツダスタジアムの大型ビジョンでCM、②スタジアムの入場者へロータリーの活動をまとめた小冊子とうちわの配布、③正面入口と球場内広場を利用した「公共イメージ

調査」を実施。公共イメージ調査では、「Q 1.ロータリークラブについて知っていますか?」「Q 2.ポリオについて知っていますか?」「Q 3.ポリオ根絶の活動について知っていますか?」という3つの質問に対し746名の回答が得られ、そのうち、ポリオ根絶活動については、「知っている」または「聞いたことがある」と答えたのは157名という残念な結果。ロータリーの活動の意義を伝え、さらに多くの人々の共感と協力を得るためにも、地域を巻き込んだ活動の機会をさらに増やしていく必要があると感じました。自分たちだからこそできる活動をこれからも続けていきます。1年間、ありがとうございました。

会員増強委員会この一年

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
会員増強委員長 (広島西南RC)

佐藤 克則



忙しい1年でした。それというのも、地区の役員とクラブの副会長を兼ねていたからです。相当学ぶことが多い中で地区とクラブの兼務は大変でした。

また、地区の役員は3年間続くという認識もあまりありませんでした。昨年、会員増強委員会の委員ではあったものの、ほとんど業務に就いてはおりません。それだけ地区の役割が薄い、ということでしょうか？ここは少し改善してはなりません。

そこで今年度、地区の業務を新たに作っていかうと考えました。

始めに行ったことは、会員増強月間での統一した卓話の実施です。西村会員増強委員会カウンセラーをお願いして

会員増強に関するパワーポイントを作っていただき、各クラブに配布しました。素晴らしい出来上がりで、単年度だけでなく、毎年利用できると自負しております。

次に杉川ガバナーの指導を受け、各クラブにオープン例会を開催するようお願いしました。当初3月に実施する予定でしたが、コロナ感染の状況に対応して5月に実施となりました。会員候補の方にロータリーの実情を知っていただく良い機会になったと思います。これは、各クラブが今後続けていけるものであり、会員増強のための施策としては欠かせないものになると思います。

次年度もクラブの会長として、今年学んだこと、経験したことを参考に、また頑張っ参ります。

地区委員長退任のご挨拶（1年を振り返って）

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
奉仕プロジェクト委員長 (広島西南RC)

岡本 倫明



わたしのような入会年数の浅い会員（平成28年入会）が、地区委員会の委員長、しかも奉仕プロジェクト委員長を拝命することになりましたのも、実はコロナ禍が影響したものでした。当初本委員長を内諾された先輩がコロナでの業績悪化の影響で本業に専念しなければならないため、急遽交代することになったのです。当初はためらったものの、これも天命かと思ってお引き受けしました。

コロナの影響で前年度もほとんどの地区活動が制限される中、具体的な引き継ぎもないまま不安の中で活動をスタートしました。今後の教訓として、活動を通して次年度にしっかりと引き継いでいくことの大切さを認識した1年でした。

奉仕プロジェクトとしての主な活動は、オンラインで開催

された「地区研修・協議会」と4月28日にマツダスタジアムで開催された地区の「ロータリー奉仕デー」の開催です。特に後者については、初めての試みであったため開催まで不安要素が多々ありましたが、参加された皆さんの協力により多くの成果を残せたと言えます。

未熟なわたしがどうにか1年間活動してまいりましたが、杉川ガバナーをはじめ他の役員、委員長の皆様の支援があったことです。あわせて、地区事務局の皆さんに多大なご負担をかけたことについては感謝に余りあるものがあります。

次年度以降の地区活動がますます実りある活動となることを祈念し、筆をおきたいと思います。1年間誠にありがとうございました。

一年を振り返って

国際ロータリー第2710地区 2019-22年度
ロータリー財団委員長 (呉南RC)

山本 清



2021-22年度は新型コロナウイルス2年目でWebセミナー開催に慣れてきたこともあり、Webでリアルでと大変忙しい1年間でした。紙面の関係で一部のみ報告いたします。

1. 2021/11/17 グローバル補助金奨学生3人の面接、財団委員会をリアル開催。
2. 2021/11/23 クラブ活性化ワークショップで財団部門を担当。
3. 11月のロータリー財団月間には財団委員が手分けをして卓話をさせていただきました。
4. 2021/12/22 大変優秀なグローバル補助金奨学生3人のオリエンテーションをカウンセラー同伴でリアル開催。
5. 2022/1/29 ロータリー財団勉強会をWeb開催。ロータリー財団の変更点、地区補助金、グローバル補助金、ロータリーカードについて、地区補助金プロジェクト、グローバル補助金プロジェクトの発表をしました。

6. 2022/2/18 財団委員会をWeb開催。地区・研修協議会の内容・担当について打合せ。
7. 2022/3/22 ロータリー財団のウクライナ支援にDDFから5万\$を拠出。
8. 2022/4/14 2022-23年度地区補助金の審査会をリアル開催、12件が合格。
グローバル補助金の下見が2件合格。コロナの影響もあるのか申請が少なめでした。財団委員会は地区補助金の判定基準から逸脱していなければ全ての申請が合格となるようにアドバイスさせていただきますので、もっと沢山の申請をお待ちしております。
9. 2022/5/15 地区研修・協議会・ロータリー財団部門を担当し財団委員の皆様・グローバル補助金奨学生に発表していただきました。
1年間の皆様のご協力に感謝しつつ1年間の回顧とさせていただきます。ありがとうございました。



「伝えることの大切さ」～一年を振り返って～

国際ロータリー第2710地区 2021-24年度
米山記念奨学会委員長 (防府RC)

澤田 健規



ロータリアンの皆様、米山記念奨学事業に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。コロナ禍の活動となりましたが、寄付額についてはコロナ前の状況を維持していただいております。また、奨学生を受け入れていただいた世話クラブ並びにカウンセラーをお引き受けいただいた皆様には、あらためて感謝申し上げます。

さて、今年を振り返ると「伝えることの大切さ」を学ばせていただいた1年でした。対面での活動が制限され、指定校訪問、担当の先生方への制度の説明する機会の減少、地区委員によるクラブ訪問が少なくなり、理解を深めていただく活動が十分でなかったことをお詫びいたします。

しかし、ガバナーの発案のもと次年度クラブ会長の皆さ

んとは意見交換をする機会を得、たくさんのご意見を頂戴いたしました。また、次年度クラブ委員長の皆様には、地区協議会にて「委員長会合」を開催させていただきました。準備段階で制度の説明をすることができたのは、大変有意義なことです。

次年度米山記念奨学委員会カウンセラーの杉川ガバナーより「もっと米山を多くの皆さんに広めていこう!」と、アドバイスをいただいています。学友となった奨学生たちとともに明るい未来を創りましょう。



地区大会懇親会・ゴルフ大会開催報告

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度
地区大会実行委員長

曾里 裕



協直前ガバナーへ感謝状贈呈

去る5月28日、ANAクラウンプラザホテル広島にて地区大会会長幹事会並びにRI会長代理ご夫妻歓迎晩さん会、そして翌29日に地区大会記念チャリティーゴルフ大会を開催いたしました。本年度はコロナ禍に翻弄され、すでに本会議を昨年10月17日にWebで開催しましたが、杉川ガバナーのリアルで開催したいとの強い思いを受け、今回会長幹事会開催の運びとなりました。

当日はRI会長代理菅原裕典様ご夫妻 (RI第2520地区パストガバナー、仙台東RC所属) をお迎えし、他地区からガバナーご夫妻をはじめ7名の皆様、地区内パストガバナーご夫妻をはじめ24名の皆さま、そして地区内66クラブより会長幹事の皆さま、大会関係者の皆さまを含め総勢194名の参加のもと

盛大に開催されました。

冒頭、杉川ガバナーより協直前ガバナーに感謝状と記念品が贈られた後、RI会長代理菅原様の講話と地区委員会の活動報告が行われました。

菅原RI会代理からは、シェカール・メータRI会長の重点項目、最近のRI理事会の主な決定事項、クラブ強化のための計画、会員増強の重要性等についてお話いただきました。また地区委員会活動報告では、公共イメージ、奉仕プロジェクト、会員増強、ロータリー財団、米山記念奨学会、がん予防推進の各委員会の活動報告が行われ、16時40分に閉会しました。

その後、RI会長代理ご夫妻歓迎晩さん会を開催しました。今回はコロナ禍がまだ終息を見ない中、時間も短縮し比較的質素な会になってしまいましたが、久々に皆さまと顔を合わせ懇談することができました。

翌29日のチャリティーゴルフ大会は広島カンツリー倶楽部八本松コースにて開催され、菅原RI会長代理にもご参加いただき、本年度の地区大会を盛会裏に終えることができました。尚、チャリティーで集まったお金 (361,000円) は、地区を通じてポリオ及びウクライナ支援に活用される予定です。いろいろと不手際もあったかと思いますが、ロータリアンの友情に免じてお許しいただければ幸甚です。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



杉川ガバナーご夫妻 菅原RI会長代理ご夫妻 東エイドご夫妻

新会員紹介

 下関北 2022年5月1日 税理士	 下関北 2022年5月1日 マンションデベロッパー	 萩 2022年6月2日 普通銀行	 宇部 2022年5月19日 商業銀行	 宇部 2022年5月19日 為替銀行	 防府 2022年5月9日 地方銀行	 防府 2022年5月9日 第二地方銀行	 山口県央 2022年6月7日 不動産管理	 周南西 2022年5月24日 地方銀行	 徳山 2022年5月12日 生命保険
 徳山東 2022年4月13日 証券取引	 岩国 2022年6月2日 運輸 (一般)	 岩国中央 2022年4月6日 建設業	 広島東 2022年5月25日 タクシー業	 大竹 2022年5月10日 合成繊維製造	 大竹 2022年5月10日 通運	 呉 2022年5月12日 地方銀行	 呉 2022年5月12日 信用金庫	 呉 2022年5月12日 紙製業	 呉東 2022年5月11日 雑貨販売
 呉東 2022年5月11日 商業銀行	 呉東 2022年6月1日 ホテル	 西条 2022年5月12日 信用金庫	 尾道 2022年6月1日 電気事業	 尾道 2022年6月1日 ガス製造	 尾道 2022年6月1日 商業銀行	 福山 2022年5月9日 火災保険	 福山 2022年5月30日 外国為替銀行	 福山東 2022年4月6日 運送業	 福山赤坂 2022年5月17日 空調設備
 福山南 2022年5月19日 信用金庫	 三次 2022年4月28日 新聞発行	 三次 2022年4月28日 第一地銀	 東城 2022年4月1日 地方銀行	6月号クイズの答え ①3 ②2 ③1 多数のご応募ありがとうございました。					

国際ロータリー第2710地区 2021-22年度会員増減・出席率 (2022年5月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月	本年度	入会	退会
1	長門	77.90	17	17	3	0	0
	下関	72.49	45	47	2	3	1
	下関中央	71.29	37	39	7	2	0
	下関東	64.80	66	63	3	2	5
	下関北	90.21	42	50	3	10	2
	下関西	69.62	31	31	0	0	0
	計	74.39	238	247	18	17	8
	萩	98.86	50	48	1	1	3
	萩東	81.22	25	23	0	0	2
	美祿	68.73	21	22	1	1	0
2	小野田	80.71	36	35	2	2	3
	宇部	87.53	45	45	2	3	3
	宇部東	71.78	9	9	1	0	0
	宇部西	80.68	46	47	3	1	0
	計	81.36	232	229	10	8	11
	防府	90.00	55	56	1	6	5
	防府北	83.38	21	23	4	3	1
	防府南	76.39	41	42	7	2	1
	山口	90.25	41	43	4	7	5
	山口県央	77.39	24	23	1	1	2
3	山口南	96.38	43	43	6	2	2
	計	85.63	225	230	23	21	16

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月	本年度	入会	退会
4	光	78.35	40	41	0	4	3
	周南西	72.93	56	56	6	7	7
	徳山	80.01	39	41	1	12	10
	徳山セントラル	69.81	24	23	1	0	1
	徳山東	81.82	43	44	0	4	3
	計	76.58	202	205	8	27	24
	岩国	67.23	62	66	0	7	3
	岩国中央	72.26	38	39	4	1	0
	岩国西	79.20	62	62	5	0	0
	柳井	72.73	24	26	1	5	3
5	柳井西	80.53	22	25	7	6	3
	計	74.39	208	218	17	19	9
	広島	90.91	113	117	2	16	12
	広島安芸	100.00	42	42	3	0	0
	広島安佐	80.18	20	19	1	1	2
	広島東	100.00	110	115	8	13	8
	広島北	100.00	101	102	0	3	2
	広島陸北	81.82	53	53	2	3	3
	大竹	62.40	28	28	0	5	5
	計	87.90	467	476	16	41	32

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月	本年度	入会	退会
7	広島中央	100.00	70	67	5	1	4
	広島廿日市	69.62	18	17	1	0	1
	広島城南	100.00	40	40	2	1	1
	広島南	100.00	87	87	0	8	8
	広島東	81.82	88	94	11	11	5
	広島東南	98.93	71	68	3	1	4
	広島西	100.00	87	83	4	2	6
	計	92.91	461	456	26	24	29
	江田島	82.44	18	17	0	1	2
	東広島	73.90	25	23	2	1	3
8	東広島21	65.29	19	18	4	0	1
	呉	74.17	66	71	1	10	5
	呉東	73.50	33	34	1	2	1
	呉南	87.76	55	56	1	2	1
	西条	89.62	36	36	2	3	3
	計	78.10	252	255	11	19	16
	広島空港	57.81	28	27	2	0	1
	因島	71.16	15	15	1	0	0
	三原	59.75	53	54	0	1	0
	尾道	53.25	83	76	2	1	8
9	尾道東	78.27	50	49	7	2	3
	竹原	59.47	16	13	3	0	3
	計	63.29	245	234	15	4	15

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月	本年度	入会	退会
10	府中	80.47	20	20	2	0	0
	福山	96.01	80	84	0	13	9
	福山東	78.45	45	45	3	1	1
	福山丸之内	85.16	29	31	1	3	1
	納の浦	82.47	20	22	0	3	1
	福山REC2710*	83.64	12	9	2	0	3
	計	84.37	206	211	8	20	15
	福山赤坂	82.02	50	51	4	3	2
	福山北	89.66	36	35	2	2	3
	福山南	87.12	56	52	1	2	6
11	福山西	93.70	34	34	2	1	1
	松永	88.57	50	48	3	0	2
	計	88.21	226	220	12	8	14
	吉舎	70.27	14	13	0	0	1
	三次	62.26	37	39	2	5	3
	三次中央	62.33	33	36	6	5	2
	庄原	68.20	31	27	4	0	4
	東城	42.57	18	17	1	1	2
	計	61.13	133	132	13	11	12
	第2710地区計	78.94	3095	3113	177	219	201

*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」
※システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となっております。

編集後記

広島サミット開催決定。来年、初めて被爆地広島で先進7カ国首脳会議が開催されます。一方で、2年が経過しても収束が見えないコロナ禍、そして2月24日ロシアがウクライナに軍事侵攻しました。軍事侵攻の長期化により原材料の高騰が続いています。激変の1年間でありますが、皆様にご協力いただき月信を紙媒体で地区内のロータリアンの皆様にお届けできたことに感謝申し上げます。

発行にあたって、ガバナー補佐の皆様にご世話をいたしました。巻頭特集のダイバーシティ理解で活躍しておられる行動人のご紹介やグループの紹介などにご協力いただきましたことを心から感謝申し上げます。また、地区事務局の皆様、印刷会社のスタッフの皆様にご世話をいたしました。この1年間ありがとうございました。

月信編集委員長 白築 忠治